又その活動状態②は?

の野球(10)、柔道(10)

の入つでい

〇入つているならクラブの名前の

無悪普 い通い

Ξ

バスケット(一三)自動車(一 水泳(三五)、映画(二八)、

バトミントン(六)英語(六) 〇)ラグビー(九)生物(六)

(五)、その他

⑥パンに関すること

間のながりについて考えてはどう

北

野

紅 梅

町

入つていない

二四

入つている

要求で、その分を考慮してくわし

く計算した結果、十五円値上げし

にいと、申し入れた。

これに対に少々反対意見も出た その反面もつと余裕を持たせ

るために二十円値上げしても良い

少々足らず、またオーケストラ部 生徒会費の値上げについてくわし 五カ年計画で楽器を買いたいとの が特別に、楽器をそろえるため、 く説明し、最近クラブへの予算が く少々やかましかつたが、 承認された。 この議園の可決後、今度は生徒

ではないかという意見も出た。そ一がすいたり、何か飲みたくなつた う意見が出た。続いて放課後学校 弁償しなければならないか?とい 割つた場合、何故校費で払わず、 する要求が出た。先ず、ガラスを に於いて運動をやつた後、おなか (会員)側から、主に学校側に対 生の説明に終つた。

修学旅行に行つた直後なので、そ 行に対する反省をしてもらつて、 の反省会を開き、三年生に修学旅 その後、ある会員から三年生が 一年生が来年修学旅行に行くのに

目立つていた。又趣向を変えて議長、副議長席が壇の下に設けられた為、統一がとれにく この総会において、生徒会費の十五円値上げが可決された。特に中央委員会幹部の活躍が 去る六月四日(水曜日)六時間目終了後、講堂において中学校生徒臨時総会が開かれた。 まず、原田中央委員長が立つて一の他洛星新聞をやめて、その額だ一りした場合に何故うどん屋へ入つ 活発な討議が行われた。 結果、会費十五円の値上げは決定 に設けてほしい。夏の制服が来年 種々の意見が出たが、結局採決の けをまわしたら良いとか、その他

は次々と活発な意見が発せられ、 けないのなら学校に食堂を新た てはいけないのか?どうしてもい と聞いているが、何故今年から出 答は皆不都合であるという寺西先 珍問も飛びだしたが、それらの解 来なかつたのか?等あげくの果に から高校と同じような側服になる

はブリントを削つて会員に配るの 通常総会に於いて必要な事柄

笏洞爺・大雪山・阿寒の三国立公 北海道へ修宇旅行に出発する。 支 地の先生である。 駅帰着の予定である。引率者はプ 園などをまわり、二十七日夜京都 イシス神父様と、平井・緒方・加 高二修学旅行に出発 十八日朝、高二は北陸線経由で

編集局

京都市北区小松原南町 TEL⑩2334

近ずいたと見えた頃、「次に小野 た。新任の先生方の紹介も終りに 副校長先生を御紹介到します」と それは始業式の日のことであつ

りに色めき立つた生徒の注視を浴 いう声がかかつた。スワツとばか という提案が出た。 参考となることを教えてあげよう 身だそうである。

えた会場

日あらためて開会しますと職長が になろうとしていて、みんなつか 思案中であるという事になつたが 対して、全く傍観の形で何らの意 たが、総会はその日、既に二時間 見えた。その後長々と討論は続い 見も出さなかつたので、これは今 返された。しかし二年生はこれに 対派に分かれて強烈な討論がくり 職長も統一し難く少々困惑の色が れたような顔つきだつたので、後 これは、 はつきりと 質成派と反 |をせずに黒板に書いたため、黒板 進められ、中央委員会の提案した べきことと思う。 不手際であろう。今からは注意す に配らなかつたのはなんとしても ろうが、プリントを刷つて各生徒 急いだため時間がなかつたのであ れて、幹部連中はほつとした顔つ 生徒会費十五円値上げ築も可決さ まどわされた以外は総会は順調に う、不平不満が多く出て職 長が きだつた。しかし総会を見くのを 上げの理由が理解出来ないとい の字が見えにくいとか、十五円値 (B) 生徒会 一、現在の生徒会は低調だと思い 思わない 持つていない

わからない

持つている

であるが、今回はそのようなことしいものである。 義ある発展をすることを期待した によって中央委員会がより一層意 それにしてもこの十五円値上げ (河村記) Oではその原因は何だと思います ある

いる るので数は人数よりも多くなつて 三、生徒会にのぞむことは?これ (一人で二つ丸をしている者があ イ、学校との結びつきに問題が るものや、生徒会規約改正問題 ハ、機構に問題がある ロ、生徒に熱意がない 等が挙げられている。 イ、生徒会に対する希望
二八 からやつてもらいたいことは? 二六二 吾

②クラブに関する問題 のクラス対抗スポーツ試合を行 との中には、生徒会員のクラブ の運動場や校庭の緑化 ロ、やつてもらいたいこと。 の他校との交流 ラブの活発化に力を入れよとい 加入を希望する意見、それにク Ξ 八 結ができあがり、すべてのものが る。こうしてこそ真に「洛星」にの小部屋」にしやべりにやつてく 卒業生も、気の向いた者が「一つ 園同窓会」なるものが発足した。 関する一層の努力を望みたい。▼ ろうか。生徒会に、こういう事に は現在では、大きなものは望めそ るのではなかろうか。ここで真剣 会はこの同窓会との関係をも作る の活動であつてはならない。 会」、これは、卒業生達の間だけ ぐらい開放してもらえないものだ うにもないが、三階の小さな部屋 との一つの部屋をもつということ 助けあつて人生を送ることが出来 よつてつながれた、人間の固い団 べきではなかろうか。▼在校生も 「との学園の卒業生である人間の 生徒

で花鹽を作ることを決定した。それで5月中旬から高等学校の裏庭の北西に 広さ約80平方メートルの花壇を作り始め5月下旬に恰好だけ出来上つた。

き飛ばすかのようになまぬるい風に真白な花を咲かしている。完成も間近か

並びに生徒会活動に関しての調査

剣道(八)、茶道(八)、歴史

(中)、山岳(五) 韶田(四)

ニ、つかれる ハ、興味が無い ロ、時間が無い イ、適したクラブ無し

元 兰 校生をその対象としてクラブ活動

この 度高校執行委員会では、 高

卓球(一〇)、音楽(一〇)、

執

委

員

会

מל

5

バレー(九)、テニス(九)、

を行つた。(調査総数三四五人、

にその結果をお知らせする。

真 (III) 陸上 (III) 図書 (III) 演劇(三)、グリー(三)、写

無駄

四

ホ、活動性がないので入つても

美術(二)ハンドボール(二)

部行つていない所がある。)次

(A)クラブ

、君はクラブに入つていますか

②活動状態

一、新設して飲しいクラブは?

う希望が多い。

良

化学(二)、

無答(十五)

ト、その他

へ、気軽に入れない

ーズ満点、生徒達がザワめきなが 心持ちつき出し両ヒジを構えてポ に某先生が遅れて登壇された。す りやあ、体に似合わぬ相当な心臓 である」と自画自識し出した。と 尺?寸だろうか、胸を眼りアゴを は一番後に登場する。我輩は一番 びて舞台に登場したその先生は五 だわいと一同大いに感心させられ に登場した。従つて我輩は大関 へところが彼氏が降壇した後

う。)この小野汝先生は鹿児島の出 先生は頻りにオイドンという言葉 るとさしずめ某先生は横綱であろ そういえばこの の特質はその保態度にも現われて きな声で接続詞をたくさん使つて じよに元に戻される。また話は大 だけがキュッと曲がる。こう述べ りヨウは普通の仮、そして一語々 のはオハヨウである。オとハが上 る。もう一つ先生の言葉で面白い の使用方法がどう違うかは目下研 とと思われる。このような話し方 確である。さぞ英語がお上手のこ 々を切つて突き出したアゴをじよ く出て来るのが「我輩」である。そうに聞えるかも知れないが、どう つめる。横を向くにも軍隊式に首 いる。先ず、胸を張り真正面を見 話されるが言葉尻の発音は特に明 究中であるがどこか異るようであ あるし御要心御要心。でも諸君、 つつあるお年だから相当な古狸で は言つてももう頭のやや薄くなり して仲々話の解る先生である。と

を愛用される。オイドンと共によ ると何か硬苦しい厳しい先生のよ なつているものである。 生の我々に与える最大の印象源と そこに何か珍妙な霊妙な雰囲気が は九州男児、ドカンとぶつかり給 膝を交えて話をして見給え。相手 生じる。この雰囲気ごそ小野紋先 もつて大事に当られる。ところが え。この随摩隼人氏仲々の勉強家 論」等の本を出しておられる。 だそうであつて「カトリツク史要 最後にこのオイドン氏は小躯を

一、生徒会に興味を持つています 三四 至 大 事が、皆の間で盛ん めに、何らかの工夫をしているで ある。しかし、これを実現するた ばれているという事は事実で ▼生徒と生徒・先生

五三一談笑する部屋である。先生も生徒 すべきである。▼芝生もよいが、 ら、お互を知ることが出来る。▼ も気軽にベラベラしやべることか る事が望まれる。皆がより集つて ないはずである。▼親睦をはかる 雨の日、寒い日を考えれば、この ためにはまず「場所」が必要なの 内におけるような小さなものでは は学校全体としてであり、H・R あろうか。もちろん網膝というの ではあるまいか。高校生徒会は芝 場所」として、一つの部屋のあ もつと努力

わからない

低調だと思う

四八 四 照

8 類·丼· 平 パン類・菓子の 野 家



御池堀川東入一筋目下る THL@1430 · 5513

ン牛乳 房 松 具

風

軒

電④五三三三

的な定義はわからない。しかし僕

のである。そうにでもしなければ

ついて行けないのである。生徒同

生徒心得にもかいてないので本質 ある。いつも「勉強」「勉強」な

3 0

あるべきだと思う

現在洛星に於けるホーム・ルー

がある。今から友達を入試の競争

志の交はりも表面的で冷たいもの

相手として思つているようだ。先

いうような

ような事に終始しているようであ 校からの伝達事項を聞く」という 校に対する要求」「反省会」「学 あろうか。中学では大部分が「学

る。高校では「反省会」はやつて

前は、生生 てみる。以 状況を調べ

という状態で、まだまだである。

次にH・Rは何をしているので

形式は整つても、なかみが伴わぬ

門司

徒、二先生のホーム・ルームに対する感想意見とで「ホーム・ルームはいかにあるべきか」を特集し てみた。なお高二Bの川勝君の原稿は締切が過ぎていた為次号に掲載します。 ているであろうか。本号では各ホーム・ルームの状態、ホーム・ルームに関するアンケートと、一生 ホーム・ルームはいかにあるべきであろうか? 毎週一時間のホーム・ルームを我々はいかに使つ

胞を十分に 現在その機 の原因を追 あるが、そ ないようで Rの活動 |毎週一時間は必ずどのクラスも行||時間をつぶしているといった状態||単位でありながら、全然その役割 は先生まかせという状態である。 とか、中央委員であるが、実際に い。一応司会を勤めるのは、週番 頼りすぎるという傾向が強いよう Rに熱心なのは結構だが、先生に つておられる。反面、先生がH・ 別に選んでいるクラスもあるが、 高校においてもH・Rの委員を特 である。 特に中学ではそれがひど くない。又、H・Rの横の関係は 徒と生徒の親睦を図るためにもソ けで、仲よくソフトのクラスも少 フト・ボールの方がよいというわ である。こんなことをしているの

をまぬがれない。

奮闘でやつと持ちこたえている感

ては、「わかりません」「知りま

なら数室に坐って先生と生徒・生一のH・Rにおいても、生徒会攻撃 るといった状態であり、先生方の のあつたためしがない。 を果していないのが目につく。ど 以上のごとく現在のH・Rは有 ういう事を意味

特にH・Rが生徒会組織の最小

r ト結果

うな質問で、中三以上の生徒を対 態度を持つているのかを、左のよ 象として調査を行つた。 考え方、及びH・Rはどのような 新聞局で生徒のH・Rに対する 状況を知つておられます か あなたはホーム・ルー

アンケートの内容 ムに興味をお持ちですか あなたはホーム・ルー ロ、だいたい知つている。 イ、良く知つている。 ハ、全然知らない。

を通じて「全然知らない」が圧倒

2について見てみると、四学年

ですか ムの目的は何だとお考え あなたはホーム・ルー

> から浮き上るのも無理はない。日 的に多い。これでは生徒会が生徒

・民は生徒会の組織の一部となつ

こおり、クラスの意見を生徒会の

一ような事はなく、ただ決められた じて、積極的に何かやろうという

ロ、持つていない。

持つている。

いるようである。中学・高校を通

討論会等をやつて時間をつぶして いないが、なかなか意見の出ない

のではないが、H・Rそのものに H・Rに興味を持つているという 事は、今の日・Rは絶対に良いも 聞かれるにかかわらず、約半数がの役目をH・Rが果していない事 んかつまらん」というような声が するのであろうか。「H・Rな がわかる。今後この点を大いに改 ためねばなるまい。 る。にもかかわらず、ほとんどこ 中央に送るという役割を持つてい 3について見て見る。3におい

か。他の三学年と、余りにもちが はいつたいどういうものであろう 抱かせる。それにしても、中三の H・Rの改善は、案外たやすく実 う。このように約半数がH・Rに 「興味を持たない」とした93の数 現するのではないかという希望を 興味を示しているということは、 頭味があるということである Rの批判」までも記されたものが ばかりでなく「そのあり方」や、 ろうか。3においては、単に目的 らずにH・Rをやつてきたのであ 相当数あつた。いつたい目的も知 せん」及び白紙解答が、 「いかにすべきか」「現在のH・

これらの中から代表的なものを拾 あつたので、質問にこだわらずに

26

とおり)

生徒と生徒の親睦を図る」が大部 四学年を通じて「先生と生徒、

104 260

412

る、よくない。」等相当ある。又 ままでは時間つぶしか、先生から り、又クラスの一人一人がお互に 歩となるようにありたいが、今の 親密に話し合う機会をつくる第一 の注意をうけるのかに使われてい が一つのまとまったかたまりとな よつぼどましたと思う」「クラス ものをするのか。早く帰つた方が から不要である。」「何故とんな くまで残つているのかわからない

合計 163

226 32 22

421

高1で4、高2で36、高3で48と一えるのはどうかと思う」というの あり、そして、その改善は案外容 もあつたが、現在の生徒会組織を このアンケートを通してどうい のH・Rはまだまだ改善の余地が る。日・Rを生徒会の一機関と考 「クラスの親陸のみが目的であ

健は、「現在のH・Rは不要」と | 生なしで、 | 易であろう」という事である。 生 | H・Rは改 うか。先生に頼らず、生徒の手で 必要あるものにすべきではなかろ いう。それなら自分の手で改善し

て思うっ

制された憂鬱な金曜日の七時限ら一ねの上で、いつの間にか責任をど一いうなれば運過ぎた。よい芽生は いいながら慶ばしいととだ。しか一になつてしまうのがつねである。 近頃、H・Rの時間が毎週行わしに限つたことでなく、きみたちの 駄だとか、 ね。)そして、こういつた積み重 間から出て来た動きは、うやむや 点取り虫的 (この傾向はどうやらきみたちの こかになすりつけて、やつても無しもつと早く掴み育てて行くべき 字習法と共通している

画は素晴らしい。しかし、敢えて

最後に新聞局に一言。今回の企

「話し合う場」としてのH・Rの

師にも語らせることが出来よう。

師に聞かせ、理解してもらい、数 活用はどうだろう。それなら、教 すだ。そのようなH・Rの時間の 拡げ、世界観を確立してゆけるは よつて、友を得、自分の世界像を 云つてしまえば、語り合うことに ついて話し合つたろうか。結論を

時間をつくろうじやないか。

う習慣を失なつてしまつているよしてくれるととを望んでペンを擱 實任はきみたちだけにあるのでは「頭に立つて日・Rの時間を活発に のごとを遂行する力もあるし、熱をつみ取ることになる。房切れと 出す。しかし、きみたちには、もな捉え方をすると、かえつてそれ 意も少くとも、あつたのだろう。 rらんとかけちをつけ だ。成長過程でジャーナリズム的

一んぼにならぬように、みんなの先

だ、しかし、中心となるの H・Rは運営できない 響せねばならない。先 中心となるのは「生

でもそれはないだろうか。友人は

あるだろうか。ともに語り合う友

人が。そして、理想、将来の夢に

について書いたが、きみたち同士 いつか、教師ときみたちの断絶

て、本当に活用されているとはい れるようになったことは、当然と いがたいだろう。どうみても、強 し、それは形式だけのことであつ 今学年初めに生徒会が「生徒会

いずれかだろう。このことはこれ一うに思える。 忘れたのか、あるいは、うまく運 しまつた。咽喉もとすぎて熱さを一 活動の母体としてのH・R活動」 ばないために止めてしまつたのか しかし、いつの間にか消え去つて というようなことをいつていた。

なことをするのではないかと思う めて悟つた学生が酒を飲み、無茶 | 全然その美しさを鼻にかけて人に みせようとしているのではない。 この両者を比べてみたら。

だ。花のはいつていない花びん、 のところ花が入つておりません。 …花の世話をする人を……。 6月17 花ピンはあるのですが、こ

感じさせてくれるその「美」とそ一の区別等非常に感心する…が。と 美しいと思うよ。 また楽しいではないか。 人はどうかと思う。見て美しいと M いや僕は - みたいな心の と自体がIの心に楽しいのではな - 君、君はあまりにも世俗的 ン用しているきらいが……ある。 場合、批評家的な逆説の論理をラ いか。味わい、美しさ、きれいさ た楽しいではないか。」と言うと は…実行家である。しかし ーの 「花のはいつていない花ピンもま (…ーは批評家であり、MとK

棚をつくつて下さい

5月24日

祐

(工作室に頼んでおきました)

わいです」決して「きれいさ」で ……「美」とは「味 今後も書くように。) 6月18日 …先生のお目目には恐れい

はありません。………

美くしさは・

のあるものに

衣笠山の頂上でもいいのである。 でしなくともよい。許可さえ出れ してもらう。

ホーム・ルームとれに関しては ば家庭での勉強がまつているので 成上の第一条件である。「俺は協 條件は生徒の協力 力なんかするもんか。」という人 と思う。ホーム・ルームは何も論 の議論の中から何かしら扱み取る れが水掛論になったとしても、そ もあるだろう。そう云う人も陰で 場所で堂々と議論してみ給え。そ 思口を言わずにホーム・ルームの 夫 う。しかし、もう少し自分達のク 欠けている縦の結びつきや、横の ルームを開いたらいいと某先生が 説なものとなるだろう。 結び付を緊密にする事になると思 ラスに於けるクラスカラーと云う いつておられた。この事は洛星に 山の新鮮な空気と眼下に広がる雄 人な景色を味わつて論識すれば活 又他のクラスとの交換ホーム・

と成果が上ると思う。 ものを育ててからやつたら、 ホーム・ルームは委員を一学期 もつ ・開くに当つては、各生徒がホー 建して、ホーム・ルームを生徒相 ではないか。 は自分の精神的な悩み等を持ち出 や読書をして討論する事などした ボールを、又あるものは音楽鑑賞 たいのである。あるものはソフト はない。だからホーム・ルームを ム・ルームは議論をするばかりで 互間、先生・生徒間の親睦を図る して来るようになるかも知れな いと思つているだろう。又ある時 従の自主的な態度で示してもらい ・ルームの時間に一杯咲かせよう くずれゆくホーム・ルームを再 ・ルームに何を望んでいるかを生 再三くりかえすようだが、ホー 生徒達のもり上る気持をホーム チエは默つて拝借し、つまらなそ うまくゆかなかつた話、とうした かがでしよう。うまくいつた話、 やつてるかがよくわかるし、いい かつた。何でもいいと思う、そう ら面白かつた、あるいはつまらな

ルーム開催前に生徒に発表し準備 ら高2Bから借用することにする一なろう。では左記を精読されよ。 うだつたら敬遠又は改良させても

の洛星の状態を考えると、生徒は

くなるか。

生徒の協力はホーム・ルーム育

要なのである。

どうすればホーム・ルームはよ

すがすがしさを感じるであろう。

洛星らしい温い血の通つた結びつ

に思われる。まずこれを排除して

きを作る為にホーム・ルームが必

う。自分の説を全精力をつかつて く生徒の交わりを円滑にすると思 と云うようなクラスは少ないよう

識するばかりの場所ではない。し

かし腹蔵無い意見の交換は一番よ

生との間もぴつたり心が適じあう

学校に来てただ勉強し授業がすめ

らんものだ」と云う考えが深く根 もホーム・ルームと云えば「つま けである。それで生徒の頭の中に ているから形式的にすると云うだ ム・ルームと云う時間が設けられ ムは実際成つてないと思う。ホー

> 利 用

はいかにあるべきか」しかし、い 現在の「H・Rはいかにあるか」 かにあるべきかと理想を問う前に 原稿募集の広告に曰く「H・R 醋の一部であるが、一寸変つてい 左に掲げるのは同クラス学級日 富 永

くはなかつたか。実状をよく知ら よく机上の空論となつてカラ回り ないままであるべき姿を論じると という現状報告を募集した方がよ 2、一日分の配事が一日分と定 1、週番でない人もドシドシ書 出している。 められたワクを明らかにはみ

とは起りえない。口では言いにく とうすれば「記事なし」なんてこ る。またそうなつてしまう方がか そうなつてしまつたわけ がわか いことでも切りだせる。要する えつていいことが納得できよう。 これは変則だが、内容をみると、 のクラスの調子はどういう具合で どうしてですか。 だけというのが最近多いですが、 ればはつといたらいいです。 すか。少々沈滞……) 半減しています。 (中々手きびしいですね。僕も… こにしたらどうでしよう) 悪しからず。それはそうと最近 (絵もいいが最初に花をいけるこ F 週番日齢を読んだ印に検印 (前略)絵でもいいのがあ これでは 興味が

や「美しい

会にH・Rの記録を募集したらい

りればよそのクラスや学年が何を

うしの対話の機関として学級日認

するものだからである。そこで私

小さなH・Rをやつてるようなこ が、それは学校も我優することに を利用しているわけで、まあ毎日 ために上等の紙が今の何倍かいる 生……僕は学生々活で毎日同じ ととをクリカエしていて全くつま 配そうでしたね、かあいそうな先 然失礼ですが、今日の先生の目は F お久しゆうございます。突 6月11日 それをはじ一作つたもので 他の人に美し 見せてくれて 書いたのです

のはいつていない花ピンも何か味しのであるから、僕の言つたこと い」なのかもしれない。だけど花してとの楽しさこそ最も有意義な たしかに花は「美しい」い に感じませんか。花の一なんかにとらわれずに、どしどし というより「きれ が)は大変楽しいことである。そ すこと(特に、立場のちがつた人 れは僕の気持である。議論を戦わ

無いより入つていて、美しい姿を一反対することを楽しみたいと思い がだめだというのではない。ただしとをみすかされないように、人に 僕は花の入つてない花ピン (前略)花ピンは……人が しくみせようと努めて一ているが、既に与えられた紙数を いる方がよかろうと 家論が再び展開し、4日分を埋め りました。……今後はもつと足も (注) 6月20日に至つて右の芸術

で京都府下四十四高等学校参加のもとに華々しく開催された。

洛星選手も川勝君の持つ校旗を先頭に約五十名がこれに続いて満場の拍手のなか

を堂々と行進した。続いて全員起立のうちに国歌が吹奏され国旗が掲載された。 この後優勝杯の返還、その他二、三の表彰、京都府知事、京都府、市の教育長の

挨拶があった。全選手を代表して洛陽高校主将の力強い宣誓が行われた。その後 四十四高等学校参加選手は退場、陸上競技場では引続き体育研究会のバレー、京

都府警音楽隊の吹奏行進があり最後に堀川高校コーラス部によつて体育大会歌の 齊唱、そして市内二十二会場で七日、八日の両日にわたつて行われた熱戦の幕は

◇一回戦

(洛星) (洛星)

同7日、12華頂高)

高校一年の部(6月6日二条城、 むという良い成績であつた。 中西、古畑組)も準々決勝まで進

◆準々決勝

亀 花

岡

◇□戦

園 北

奥水田渡

同

不戦勝

40

庙出

(洛星)

2 3 2 3

奥水 山加 田渡 田太

られた。

残りの二組(泉、宮下組

零泉 嘉盅

洛

大久保(同)

13

たつて行われた試合によりかなえ

西山、松本組は優勝の自信をもつ 高で熱戦をくりひろげた。高一の

格星からは高一、高二各々三チ ムづつが参加して二条城、華頂

松西 宫泉

3-0

紫

野

高校二年の部

(洛星) 3-1

立

命

松西

(洛星)

4-0

庭球(軟式)

3

同志社

◇決勝

ていたのでその望みが三日間にわ

つて埋められた競技場を参加選手約・

松西

堂

17 入 た

切り落された。

場 る

定

星

洛

星

11

9?

55

10

平

安

優勝をめざして大いに張切つてい

の高部一

一組も準々決勝ま

◇準決勝

松西

4-3

伏見

9 54

4

洛星

松西

星

15

105

12

桃

Ш

洛 V

歷

12 66 61

7

V.

命

一回戦

京 都 府

予

選

全国大会の出場権を獲得

道凾館に遠征する事となった。 ル選手権大会京都予選で強豪六校を退けること優勝した。これで京都府代表として北海 本校ハンドボール部は六月二十一日、二十二日第九回高松宮賜杯全日本高校ハンドボー

洛星 不戦勝 予選成績一回戦 保健体育科 ますが、会場が北海道であり、

グランドで行われた表記大会に於 本高校ハンドボール選手権大会に 八月六日より函館で開かれる全日 (解説) 去る六月二十一日本校 本校は舞く優勝をとげ、来る 小西 先生 た試合日程が数日にわたる関係上

選手関係者一同この上は全日本 金カンバに御協力下さい。 の不足分を父兄の皆様に蛮金カン 期しなかつた遠征なので、全額を 場したく思いますので、中学・高 支給する事は出来ず、己むなくそ 多額の費用を要し、学校として予 校を問わず、生徒諸君も奮つて資 学校の名誉にかけて何としても出 パをお願いすることに致しました

お茶に親しめ!

茶道部員募集

入部希望者は高 II B 伊ケ崎まで

んですが、

家ではどうですか、

2

奥さんの日那さん評は、

「何か

すかと聞くと、「アノ人が見合結な。

婚すると思うの。見合結婚してい

る所を想像し

したら面白いわ」と人、先号、家庭訪問奥本先生の巻の欄

最後にエピソードを一つと願うと

にある、校長先生胴上げの仲につ

いて、実は、彼がそれを実演した

そこで、無理押しに、弦愛結婚でしている間に、恋が芽ばえたそう

話を変えて、学校では相当怖い

人嘆くわよ」と、御主人想い。

岸首相の高校時代の先生でもあつ 烈な恋愛結婚をしたが、 人で、目の辺りは彼とそつくりで さんと、お父さんの写真を、見せ てもらつた。オジイサンは、

小笠原先生のフィアンセである事 ングロット家は緒方家となつたの ぼうは、 登摩に替られた。然し、一家の風 である。その時、彼もトーマスを 戦時中は近所の迫害の的

> 旦那さん、すぐに五キロ肥えられ それが証拠には、結婚されてからた。

(川辺、奥田)

たという厳

然たる事実があるの

のではない。

至極御円満である。

いたので驚いておいとま致しまし

つて、二人の

い仲が悪いといつてる と気が付くと、十一時をまわつて

すつかり、話に身が入つて、ふ

後ろに、ひかえられたから、とい 推量した。もちろん奥さんが一歩

は、アツブリケした摩掛けが、沢

キチンと整理された部屋の難に

る夕間に白くにじむお寺の白壁を 左右に見て、西へ数丁。右手にし 干本出水から、蒼茫として暮れ

うと、「離れ」だというので、奥 目のぐるりつとした、赤チャンに ヤンの二人で、「主人はまだ帰り ゆろの木の見えるお寺に案内をこ ませんの」という答えだつた。し んは、御夫婦の一粒種で、本年と 部屋にドツカとあぐらを組むと、 ばらく待たせてもらうことにして にらまれた。彼女ことゆりかちや 行つてみると、奥さんと、赤チ

彼の父の時、帰化されて、

を、知る人も少ない。

楽しい我が家」の作成に、心を費 出掛けてあつた。

一狭いながらも

となったそうである。

彼が黄だん

暴ねると、

「アラソウ。ゆりかち

仕事をしてないと落着かず、物事 だ。仲が悪いと、御飯がまずくて

が近所中頭を下げ歩いて、やつと

個もらつた餅を食べたらケロリ

すよ」という。学校でも「メン」

書こう、御結婚は何時頃でしたか いよいよ諸君のお待ちかねの所を

の場」を説明してもらつた。話に

二人、揃われたので、「見染め 栄養になる筈はなかろう。

と問うに「大分前の事よ」とはぐよると、何でも彼の姉さんと彼女

主人が、メンというと怖がるんで

程度にして欲しいと思つていると

いうと「言うてあげるけど、あの

らかされた。

額に似ず、康腕だ。

が友達で、彼女が下宿されて同居

になつた時は、食糧難で、彼の母

やんには盛しいんですのよ。然し

に熱中する方です」

となおつたという、逸話もある程

ギリシャ彫刻」とアダ名を持つ由 そうだ。彼の父もアメリカ人に近 迷つた揚句、日本行を決められた 死なれた。そこで、国を出て、オ い。これが彼が熱血漢であり、 ーストラリアか日本に行こうかと た。そのお爺さん、ナポリで、 奥さんに

> ういう生活からではなかろうかとな所は、未だ衰えぬ勢いを見せて 的な感じを与えるのも、日常のと、業を受けられたそうで、意志強固

いる。

かと不思議に思つた。生徒に強圧

をかけて、数室に入り、只一人授 ピケを張つている生徒に、はしご 時、これに反対して、数室の前に

彼にこんな封建的な一面があるの は、好対称だ。進歩的な顔をした 帰宅だ。途端に、奥さん、バトて、その時の写真を捜して下さつ

そうこうしている間に、 先生御 のだといって、 御夫婦一緒になつ

配者共、黒星続きだ。 事のようにおつしやる。どうも、

である。夫を押え気味の奥本家と 校生時代、学生が同盟休校をした ンタッチされしりぞいての御観覧たが、見付からなかつた。又、高

つて〇才。彼女が本校音楽教師の やされる夫人を持つて、先生は倖 縁である。 女学生のようで、 愛いいの一語に尽きる。まるで、 せ者だと思つた。 とくくられた奥さんは、まさに可 手持無沙汰なので、彼のおじい 髪を左右にわけ後でヨイショッ 「奥さん」とは

英国

◇一回戦 東山 東山 北桑田 妥 西京 ▽二回戦 むかない。小粒でもピリツとから 小柄である為かバレーボールには た。このチームはあんがい練習し ら駄目だ。実力はあるのだが小粒 いと言いたいところだが残念なが ておられた様だがチームの選手が 石配の様にわずかの点数差で敗れ 洛陽 2 2 121 1817 洛陽高校と大熱戦をかわしたが バレーボール 不戦勝 高一の部 0 (洛北高)

浴

聞くところによるとチームワーク ある。又、試合に出場した選手に に於いての実力である為、相手の が悪いそうだ。今度の試合に於け 、粒の実力には勝てなかつた様で とつて大きな迷惑なことである。 来るかららしいが、これは生徒に 裏面を使うと、印刷がきれいに出 つてある場合が多い。ザラ半紙の 紙としてザラ半紙の裏に問題の刷 最近、試験のときには、

局等学校陸上競技対抗選手権大会 上競技選手権大会のみならず全国 れたが、これは京都府高等学校陸 西京極陸上競技場に於いて行わ 学年では硬い鉛筆を使う者が多い り、まちがつた時にケシゴムで満一 続けてあると、指や腕がだるくな が、論文形式の試験などのとき特 鑵がひつかかるのである。特に高 というのは、紙の裏面は製紙のと に困る。こんなのが二、三時間も きの布目がついており、これに鉛

成續四〇〇米予巡 のもとに行われた。本校選手も少 数ながら参加しよく健斗したがか んばしい成績は上げられなかつた 六位 位 五十七秒五 伊ケ崎安孝

失格 失格 君 が

ついて一とと言いたい。 日本の国歌である「君が代」に 高一〇一生徒

走高跳予選

米五〇種

川口上格

失格

全部といえば誤弊があるかもしれ ああいういろんな所からいろんな ないが、大相撲干秋楽の時の事を まちがつて歌つているのである。 代」を国歌としている国民全部が 立して君が代を歌うところがある 例にとつてみるとよい。全員が起 と話は大きくなるが、この学園内 いる億所があるのである。ちよつ いる。しかし、まちがつて歌つて だけの事ではない。その「君が 君が代はもちろん誰でも知つて うではないか!

答案用

桑原博士の話を聞く 中3

人が、多勢集まつている所でもま

ちがつて歌つているのである。中

つた今日でもかわりはないのであ

を考えずに歌うからであろうと思 る。こういう事が超る原因は意味

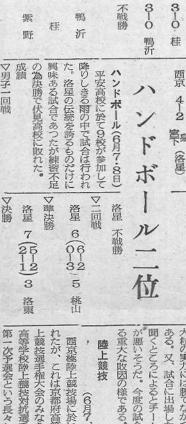
るだろう。僕もその中の一人であ つられてまちがつてしまう人も居 にはそうとしつていても他の人に

き易くて消し安い「表」を使つて すと紙がめくれてきたない。 頂きたい。しかし印刷はかわりな こんな理由から試験にはぜひ書

す。それは 合つている。 これはさざい いである。さ

詞であるから切つて歌えばまちが う。次にそのあやまりの僻所を示一飛んで行き、ちやんともとの自分 かずに一息で歌うべきである。 のを分けて歌つている事である。 うすい。それでせめて洛星、この 国歌位は正確に歌う必要がある。 くも君が代は日本の国歌である。 ているというのは、さざれといし ない。そうなると可能性は非常に 無理な話である。小学校の時から 意見もあろうかと思うが、いやし 全国で徹底して教えなければなら さざれいしの……詞はその通り これを今すぐなおせといつても そんな細い事を、という反対の さざれいしのと息をつ いしという一つの名

それはわずか一cmの、小さな虫」いるのであろうか、すべては創造 を少し書いてみよう。ミツバチー一る。ここにも何か法則が関係して 学園内だけでもなおすようにしよーヤンスを失なう危険な事である。 免生の話を聞いて私の思つた事 もはなれた所の花まで一主の知恵による計画であろう。 A吉川 問題は歌い方である一ついても先生はじめ多くの学者が 歩いて主人の所まで帰つて来たと てはめる事が出来ると解った様に いて不思議な現象をある言葉にあ つてしまえばそれまでである。私 だが上の場合は全然ちがう。「こ を覚えているから良いようなもの うな事だと思う。私達はOの何を 研究されていると思う。又同じよ ないのだ。それは大切な発見のチ 共は色々都合の良い言葉を持つて の様な事は本能があるから」とい るが、この事もミツバチと同じよ いう犬の話もよく耳にするのであ うな話で数マイルも離れた所から かに不思議な事である。この事に の巣に戻つてくる。という事は確 の目的にあつた素晴しい行動をや に、誰れにもおそわらないで生活 本館によつて動物が生まれながら おもえるが、しかし本当はわから 右に曲り〇屋の……という様に道 つてのけるのである。何千年もた



の美しい響が、生きるよろこびと

人間のおろかさを、あるいは高した、芸術の極致である。モーツ

い中途半ばな芸術を、完全に超越 にこの世の最高の芸術、いや数多

つけた。その反面、あのかわいい

に、悲しみをこめた終りをたたき

於ても、彼は人間のそのいささか

力の徳労であると云う苦い感じに

圧服された、彼は事物の氷遠の無

、雑物も僕がきれいに洗つてあげ 小さな頭に一ぱいつまつた悩みや

もが又もとの静けさに帰り、木管 し流してしまう。そしてすべての ゆる物をけちらし、ふきとばしおその喜びをより以上のものとした

くべき強さなのである。交響曲に

中に、突然金管の響が嵐のように

しまれ、人間の悲しみをなぐさめ

百年もの間、たくさんの人々に親 これがベートーベンである、何

がつちりと人の心にくいこみ、離

わらず、その手製の重摩の布は、

の風にふき流されているにもかか のナイロンの布がとうとうと浮世 畑くような光を放つ布である。そ

れようとしない、その力はおどろ

寄稿

高三A

1 1

ン

ザ

7 山

V

1

予定より一時間

思つていたよりうんと小さく雨上

つしりした重々しい、それでいて

獄とかいう名前がついていたが、

。それには坊主地獄とか何とか地

べてのものを否定するかのようにンで生産された、(彼は全生涯に

あるいは低く歌う、そしてす アルトの音楽が、オートメーショ

へ長調のブレイク、テインパニー

干曲もの雑物を作つている)美し

の仲立ちになる、ルロマンスへ長

は、しばしば若い男女の美しい愛

小品/エリーゼのために/あるい

に託した、おそろしいほどの彼自

ードウイツヒの、それはあたかも

も強い、又誰よりもおそろしい人

そして、そこから解放された霊魂

五月二十七日富士についたのは

故もなく終了した。今年は非常に 天気に恵まれて、快適な旅行を楽 しめたようである。写真中三の岩一なわいわいがやがやさわいで痕ら

途中覚悟はしていたがみん一見物して、河口湖へ向つた。富士

スに乗り込んだ。バスは暗 い夜道を送りだした。しば つつの内に、待つていたバ でフラフラだつた。ゆめう なさけないかぎりである。 考えたらと思うくらいであ でれで着いた時は睡眠不足 つた。公衆道徳ゼロとは、 っこしは他の乗客の迷惑も くの修学旅行ではあるが、 なつて、稳に雨がふつて来た。 と向かつた。ちようど山中湖のあ ますのは、当社経営の〇〇でござ な、宿屋へついたのは昼すぎだつ 葉松林の中を通り、車は山中湖へ ホテルを出発。すぐ近くに頂上だ け雪をかぶつた富士が見える。落

た。あたりの空 スは止つた。と た。だんだん夜 米た。朝になる を、 あらわして は黒い大きな姿 りと明るい空を が明けてくると になるのをまつ この休憩所で朝 こ出発するまで 門景に影絵の様 富士は、ほんの 白糸の滝を見 る、いわゆる地獄である。そんな 、温泉がグツグツと湧き出してい 所へ行くと、硫黄独特のなんとも のぼつて、白煙のふき出している いえないにおいがした。そこには一いてなにかしら落ちついた感じの に着いた。バスをおりて、石段を つた。間もなくしてバスは大涌谷 場をはるか下にして、ビクビクし がえば命がない。仙石原のゴルフ でございます」と質伝ばかりして います。こちらは当社経営の×× ている僕達をのせた車は下つてい くスリル満点である。まかりまち と九十九折をのぼつて長尾峠へ上 御殿場へ下り、それからうねうね な坂道をのぼり三国峠をすぎて、 いて全然面白くない。バスは、急

バスガールは、「あちらに見え 五月二十八日朝九時富士レイク は側斜の急な坂道の途中で止つた 向つた。ほんのすとし行つてバス にのりとんで、強縄の常盤ホテル (これも名ばかりの方である)に なのが勢いよく流れている。岩に ても、ゆで玉子をどぶ水のような 茶店で買つていた。黒玉子といつ きの所までおりて行くと、皆、名 る所に立ちのぼり、岩の下をとお 物の黒い玉子や絵はがきをそこの こして、少々不気味である。 さつ つて流れている温泉は地なりをお いる。まだ上の方に、白煙がいた 硫黄の黄色い結晶がこびりついて さわるとあつい。色々なところに 宿に着いたのである。とこの宿 思くそめるだけである。又バス 硫 黄くさい 地獄の中につけて

めてだ」と怒る次第である いた。女中さんが、「こんな悪い つちは「こんな悪い旅館は、 生徒は、始めてだ」と怒れば、こ 。皆、女中さんと衝突ばかりして 屋は、実に、サービスが悪かつた この前のソフトボール大会でも、 ものは少なく、もつばら食気と若 にあがる話題もあまり色気めいた れにスポーツにかけては高校ナン

がりの道にできる水たまりのよう で、またそのわきだしている湯は どぶさらいをした時出てくるど

つて、本極湖や西湖の風光などを

といつしよに、富士の裾野をまわ しやべりを長々とするバスガール

で出発した。面白くない説明とお

レイクホテルという名ばかり上等

から白煙が、もうもうと出ている つい硫黄のまじつた、どぶ水の様 岩のすき間から見ると、中をあ

> かりなのだから。次にこのクラス が、結局は大丈夫。皆、

松村、三文文士の間片は好青年。 ま失礼をするオジイチャンこと

ほんの一部分にすぎず、皆な、

をおわびします。

▼まず非常に発行のおくれた事

▼本号では、H・Rの問題点と

くだくだと紹介してきたが、まだ いい。これはよいことである。) これらうるさいので占められてい

(この日誌は誰れが響いても

編

集

後

記

田がいる。 の蓮、それ

学級日誌の三分の一は

にうるさ型の総本家安 に陣取つた藤田と前記

洛星高の皆様へ

六月九日

共ノ俺は待つてるぜ、貴様違の活

い野郎ばかりである。いや、野郎

る。気の向くま ンこと川越がお 力もちのゴエモ 気はやさしくて

かい

五六人で30分の休憩時間を散歩し かである。そこで昼食を取つた。 ングや旅館が立ちならんでにきや たが、たいしてみやけ物等は京都 町である、きれいな雄大なそれで する熱海、しかし大きなビルディ 朝十時熱海へ向つて走つた。海岸 やかましかつた一夜をすごして | 寒くなつてこれからの予算をして りよいようには思わなかつた。 とよかつた。しかし、食事はあま が、五時頃、ことの旅館は仲田屋 かつた)陽の町修磐寺に着いたの ながら(ただし顔はあまりよくな 三時間ほどバスガイドの声を聞き いる人もあつた。そこを出てから

と変りない、この辺でふところが一 食事が済んだあと、河鹿陽とい

を知つた、しかも彼はあらゆる努 て、その義務を果してしまつた事 ル、ベツカーの言葉を引用してみ 悲しみの極致に落し入れる、パウ 必要があるようだ。 彼は人間 として 又芸術 家とし 彼のこの地上の最後は、私達を ルおい君ノすべての悩みをつきめ 由と歓喜との使命を声明しながら ば、君のそのよごれた心も、その 聞き、悟ろうとし、悟るのである も挑るのである。 が、彼の作品のうちに、永遠の自 彼の作品を通して聞こうとし、 歓喜に至るんだ、 そうすれ

乱と矛盾と誤謬と麋労と共に終つ まへー喜劇は済んだ」)と呟いた finita est. (「諸君、喝釆した plaudite amici comedia も来たい時に来るがいい、僕は勇 た、肉体のみが墓の中に沈んだ、 がら臨終の床に 常を悟つた、そうして病み疲れな ようル 政にお前に出逢うで」と云つたと つまでも生きている。 彼は死に直面した時、「いつで 九五八年五月二十五日

しきている ている。次の水泳大会の活躍が見 飾つてある。皆がバンのおつりだ 敗者から堂々復活して優勝を飾つ の、無駄な金を出し合つて買つた 実に風流なクラスで、花と金魚が もの。もう一つ面白いことには、

ら、さつばりとして明るい。数室 生を中心によくまとまつているか **築まりというのではなく、緒方先** りである。と云つても、やくさの 我高二Bクラスは野郎共の集ま う。次にこの貯金であるが、便 -エサになるので 利なことに、貸し出しも行つてい はないかと云 説には某先生の 死んで行く。一 のである。この金魚この頃、

よく

共

ま

くつたくがないのが取柄で、しば

れたもので、彼いつも不平たらた

末広。そして最後にうるさいの。

しばとんでもない方向へ走り出すらである。この二人に仲のよい、

わかつたと思う、要するに明るく、委員長を務めている川勝より移さ

のクラスのアウトラインはこれで村、このチョボというのは現熟行

ある、次に人の好いチョボこと中 の趣味であり又指角力の名人でも 才の間を行く男で、彼の奇行は彼

々にはわからない世界を考える詩 働きはクラスに前進あるのみ。我

ろしくお伝え下さい。

西筆と乱文を御許し下さい。

ときげんよう

赤石 勉より

校長先生を始め、諸先生方にもよ

沢田。クラスの進行係の蓮、彼の

人の福本。

スポーツマンの高橋と

り合うが、時として先生は我々か

参加されて、我々と一緒にしやべ

らやつつけられることもある。と

ちがよかつた、僕達がいた室から る。非常な高利がつくのをしよう の好人物を紹介しよう。まず担任 それが自然そのままのようできも う岩でつくられた風呂に入つた。 湯がわき自然温泉になつていた、 は、桂川が見えた、その川の中に わきあがる。緒方先生も糟極的に 間には時々口角泡を飛ばす議論が 今までの旅館よりもずつと室もき このクラスのホームルームの時

といい、前の旅館にくらべてずつ一つて走つた。あとはバスの中でマ リンがとぼれたり、前の車がうご 一宿、仲田屋を後に車は沼津へと向 をみんなで歌つている途中でガソ イクをまわし、きどつた流行歌等 かなくなり、後を押したりしなが た。もう帰るのかと思うと旅行し いたが、もつと早く起きてしまつ な「七時前はつらい」と云つては 超きろ」といいに来られた。そん たような気がしなかつた。最後の 夜に先生が「あしたは七時前に

めて来られた。その手紙をここに この度、本校の諸君との文通を求 学校、「光星学院」の赤石勉君が た青森県八戸市のカトリツク系の 去る五月七日、本学園を訪問し

折 17 苫 触 れ 名 T

康

於いては初夏を思わす暖かさで、

寄稿

すきとほる光となりし昨日今日幸よみがへることく居たりき 夕空のうら和む日よ家出でていつこに向ひわれは行くべき 澄み果てて昨日の空と分ちなき昼過ぎ方の空を仰ぎつ

何を待つこころともなく夕茜充ち来る空の下歩み行く 今日いたく風立ち易く過ぎにしを心にひびく迄に思ひつ 遠空にほほづきいろに育ち行く夕雲見をり心なごみて

をりをりに壁のこときに向ひつつ明るきこころ保ち来しなり

るだろう。ちようど訪問した時は

たてとを感謝

するとともに、今後

四面を藤浪・杉田が担当しまし 面を時野谷、三面を加太・大岩、

最後に貴方々の学院を見学でき

赤石 勉

(光星学院高二年)

▼なお本号は、一面を五条、二

の想い出として忘れ得ぬこととな

っていたことでした。その美しい 調和が、一層京の都を美しく色ど

青森県八戸市市川町

桔梗野一の七六

先生の活躍は、我クラスの精力剤ら、やかましい岡本、ガラガラ声 分ほど予定より早く京都駅にすべ プや将棋等をして無事一時間三十 ら沼津駅に着いた。あとはトラン のようなものである。我々の笑の の緒方先生は。非常なタフガイで 「奇重」な根源、伊藤は狂人と天ンチキチンとと山本、 りこんだ。 でブツブツいう、祇園ばやしのコ 持主、浅草の哲、加藤。小粒なが ある点に関してはするどいカンの 藤浪・杉田記) 夢見る男、

よ

拶も出来なかつたことを御詫び申

ばせました。都合により、すべて ていた事は我々編集者を非常に審

もかかわらず、僕たちが大した換

慈愛あふるるお出向に

中に「声」の原稿が四ツ五ツ入つ

▼投書箱を殴けましたが、その

し上げます。

残念でした。

お目にかかりませんでしたが大変

です。

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

W

役立てていただいて、日・R改善 へ皆様が乗り出してくだされば幸

たところでした。少しでもこれを

た。原稿の集りもまずまずといつ いつたものを、特集してみまし

公 ☆

星 学 院 生 1

だからみんな静かになつて、

れいだし、又、広い様に思つた。

りさわがなかつたのだと思う。

石 君 る方は新聞局までおいで下さい。 ので、彼と文通をしようと思われ なお、絵樂書も送つて来られた 学院の皆様

ンドにてバ

レーとソフトボールの

のますが、次号をもつて、高二は ▼現在「洛星新聞」は高二・高

ありました。

しかも帰りにはグラ

ゲームまで

緒にプレーさせてい

良い勉強になったことがたくさん

どしどし原稿をお寄せ下さい。 す。これからも「声」にかぎらず た。次号にまわさせていただきま を掲載することが出来ませんでし

下さいましたので良く納得できて

校舎内を色々と御親切に御説明

学院を訪問致しました。青森県八 戸市の光星学院高校の一人として 遅ればせながらの御便りを致しま 先日、 修学旅行先にて 貴方々の その後勉学に運動に、ますます 活躍のことと思います。

でした。

ただいたことは喜びに耐えません

の新聞をひきついでゆくには、あ

総退陣する予定です。その後、こ

まりにも、編集陣が弱体です。皆

様の中から、「オレがやつてやる

」というような方が出られる事を

ただいて楽

しい一時を過させてい

つぼみもふくらみ始めていた頃で 花もようやく満開近く、リンゴの 北国みちのくはまだ肌寒く、 旅行に出発したのが五月六日、 桜の 生活を過すためのこの上ない勉強 高校ですが、 ラスとなった点ばかりで良い高校 同様にカトリツク系の男子だけの し上げます。 になりましたことを心からお礼申 お陰様にて、僕たちには大変プ 僕たちの学 校も貴方々の学院と

期待しております。

の自然の姿にも歴史を語るが如く る京都で深く印象に残つたものは 古が忽ばれ近代都市的な風情との 建築美術、絵画、造園や山や川等 とこからとなく草花の香が漂う新 日本文化の発祥地として知られ 京都に降りた気候は東北地方に つて貴方々洛星高の皆様と、お話 来上がらない 合いが出来れば……と思つており 勉強となつたのです。 ん。何しろ僕たちが第一回の卒業 ら貴方々の学院見学で非常に良い 生となる訳で しつかりした設備も備つていませ どうぞ、これからもお手紙によ 僕の住所は左の通り すが立派な校風も出 状態にあつた関係か 伝統もない本校は、

新聞局員を募る

「俺がやつてやる」という意気に燃 えた方。

カメラに自信たつぶりの方。